

あいしょう

2018 **11** 月号

おしらせ版

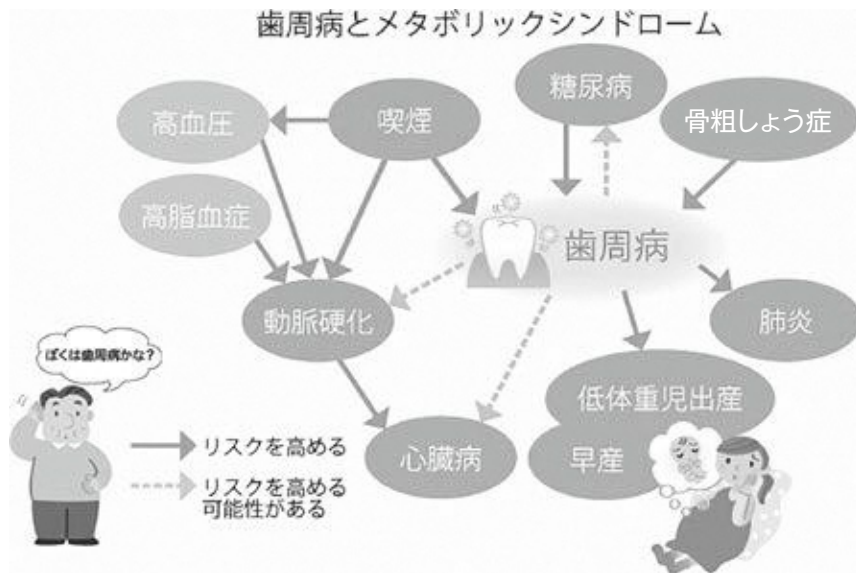
編集・発行 愛荘町役場みらい創生課 ☎0749(42)7684 FAX 0749(42)6090 ✉seisaku@town.aisho.lg.jp

11月8日はいい歯の日 歯周病の予防とケアで全身の健康を保ちましょう!

近年、多くの調査から、歯周病が、全身の健康に深く関係していることがわかっています。その中でも、とくに歯周病とメタボリックシンドローム、糖尿病、心臓病との関係について注目してみましょう。

メタボリックシンドロームが進んでいる人ほど、歯周病のリスクが高まる!

歯周病は、糖尿病や動脈硬化など、メタボリックシンドロームと関係のある病気とお互いに影響しあっていることがわかっています。歯周病の予防は、メタボリックシンドロームを防ぐことと深く影響しあっています。歯周病の予防とケアが大切です。



歯周病は糖尿病の合併症のひとつ!! 歯周病の重症化が糖尿病を悪化させる

糖尿病は、血液中のブドウ糖濃度が高い状態が続くことでからだ中の血管が傷つき、それによって末梢神経や腎臓、目の網膜など、さまざまな器官や臓器に合併症を伴う怖い病気です。糖尿病患者に歯周病治療を行ったところ、血糖値の改善が認められたことが報告されています。歯周病の治療により、インスリンの働きが活発になり、血糖コントロールが改善されることとなります。

歯周病が心臓病のリスクを高めることも!

歯周病になると、その原因となる細菌が血液中に入り、心臓などに感染をひきおこす場合があります。心臓の内膜や弁膜に障がいのある人にみられる細菌性心内膜炎は、そのほとんどが口の中にいる細菌ですので、予防には口の中を清潔に保つケアが不可欠です。また、歯周病の原因菌が心臓をとりまく冠動脈に感染すると、毒素や炎症をひきおこす物質が血栓をおこしやすくし、動脈硬化を進行させると指摘されています。

(一社) 日本口腔保健協会より

歯医者さんで定期健診を受けましょう